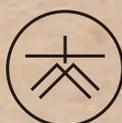


会社案内

IT'S ALL ABOUT GREEN PRINTING

— 環境印刷で刷ろうぜ

私たちは、社会的課題を解決できる
ソーシャルプリンティングカンパニー®として、
持続可能な社会の
実現をめざして活動しています。



大川印刷

OHKAWA PRINTING, SINCE 1881

ごあいさつ

日本で初めての民間活版業を興し、「印刷の父」とも言われる本木昌造は1869年、長崎に「活版伝習所」を設立し、中国・上海にある印刷所「美華書館」の館長・活版技師であったウィリアム・ガンプルを招き、金属活字の製造に成功。そして1870年、「活版伝習所」を退くとともに新街私塾内で「新町活版所」を創業。活字の製造と印刷を始めました。

「新町活版所」の門下生である陽其二是1871年、日本初の日刊新聞「横浜毎日新聞」を創設。同じく門下生の平野富二は1872年、東京に「築地活版製造所」を設立。

弊社の創業者大川源次郎は弟の兼吉・豊次郎を築地活版製造所へ働きに出すと、1年余りで退職させ、更にそちらで働いていた深沢常造を招き入れ、1881年大川印刷所を太田町1丁目に設立させました。

それから130有余年。

大川印刷は今も変わらず印刷業を継続しつつ、近年は自社のPurpose（存在意義）を「Social Printing Company®（社会的印刷会社）」として、SDGs（持続可能な開発目標）に掲げられたゴールを始め、あらゆる社会課題の解決をビジネスとして行っていく印刷会社へと進化しています。

この会社案内ではそのように進化した会社の様子を、通常の会社案内にESGと言われるEnvironment（環境）・Social（社会）・Governance（企業統治）といった視点から、以下の3つの内容を加えて作られています。

1. SDGs および CSR（企業の社会的責任）に関する情報
2. これから社会で活躍される学生さんたちへ向けて、採用および学生さん目線の情報
3. 従業員さんの働きがいと働きやすさに関する情報

2030年までのムーンショット

大川印刷は現在行っている自社印刷事業におけるゼロカーボン化に加え2030年までに、使用する主な材料である用紙・インキ製造等に関わるCO₂排出量のゼロ化も行い、「工場及び印刷物全体のゼロカーボン化」を目指していきます。

これは簡単には実現できません。実現にはパートナー企業も含めた強力なパートナーシップが必要です。

これからもあらゆるつながりを大切に、よりよい社会の実現に貢献していく所存です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長 **大川 哲郎**



ブルースクレド リブランディングに伴い2007年から活用している7つのクレド（信条）を大川が医療事故で父親を失った悲しみから立ち直るきっかけとなった著名なブルースミュージシャンの名言を13個の「ブルースクレド」として発展させました。

1. 思いやりと助け合いの精神	2. 団結力と一体感	3. 感じる心	4. 改善	5. 信用と信頼	6. クレーム	7. 歴史を創る
私たちはお互いを助けるためにここにいるのです。私たちの兄弟、姉妹、友人、私たちの敵。お互いに助け合い、互いに傷つけることはありません。スティーヴィー・レイ・ヴォーン	私たちのバンドについて言えるのは、良いものを持っているなら、それを聴かせれば良い。しかし良いものをもっていなければ、ひどい批評にあうことになる。危険な人間。素敵な人間。デュエイン・オールマン	ブルースをプレイするのは簡単だが、感じるのは難しい。ジミ・ヘンドリックス 創造し続けるためには、あなたは変化に敏感でなければならない。マイルス・デイヴィス	世界中の人々には問題があります。人々が問題を抱えている限り、ブルースは決して死ぬことはできません。B.B. キング 学ぶことの素晴らしいところは、誰もあなたからそれを奪うことができないことだ。B.B. キング	技術的に私はギタープレイヤーではない。演奏するすべては「真実」と「emotion（強い感情）」だ。ジミ・ヘンドリックス	知識は話すが、知恵は聴く。ジミ・ヘンドリックス	ブルースは根っこ、他のすべては果実。ウィリー・ディクソン
「愛の力」が「権力愛」に打ち勝つとき、世界は平和を知るだろう。ジミ・ヘンドリックス	ブルースの3つのL：生きること、愛すること、そしてうまくいったら笑うこと。B.B. キング	知識は自由であり、無知は奴隷である。マイルス・デイヴィス	町で1番になるな ベストが来るまで挑戦し続ける。パディ・ガイ			



環境、社会、企業統治

ESGに関する具体的な活動を開示し、持続可能な社会の実現を目指していきます。

基本理念

株式会社大川印刷は情報産業の中核として信頼に応える技術力と喜びを分かち合える「ものづくり」の実現を基本理念とする

E 環境 Environment

- エネルギー使用量の削減
- 再生可能エネルギー 100%（本社・工場）
- ゼロカーボンプリント
- FSC® 森林認証紙の使用率向上
- ノン VOC インキの使用促進
- 有機則非該当の洗浄液への切り替え

S 社会 Social

- CSR レポートの発行とSDGs 報告会の実施
- オープンファクトリー（毎週水曜日・14時～）受け入れ
- 地域交流会「川でつながるSDGs 交流会」の定期的開催
- 従業員のお子様を招いて「学びにおいてSDGs」イベント開催
- 多言語版おくり手帳の開発と販売
- セパレートエコカレンダー販売
- ホームページ、Facebook、講演活動を通じた情報開示

G 企業統治 Governance

- SDGs 経営計画プロジェクトチームの取り組み
- 情報セキュリティの教育
- 品質保証部設置と社内安全教育の運用
- チームワーク向上アプリ「RECOG（レコグ）」の導入と運用
- 内部通報制度の運用
- 事業活動に関わる環境法規制、その他法令の遵守



弊社は自社の「Purpose（存在意義）」を「Social Printing Company®（社会的印刷会社）」とし、長年環境や社会性を重視した事業活動を続けてきました。自社が存続していくためには、売上や規模の大小だけでなく、社会や地域から真に必要な存在でなければならないと考えたからです。

今日これら ESG に関する取り組みは、ますます社会から強く求められてきています。これら社会からの要請に対し、従業員一同、改善努力を続け、しっかりと応えていきます。

CSR 責任者 **大滝 卓良**

SDGsの取り組み ～再生可能エネルギー100%で印刷しています。～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



弊社ではSDGsの17項目のうち、



を中心に取り組んでいます。

SDGs (Sustainable Development Goals - 持続可能な開発目標) とは、世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために世界各国が合意した17の目標と169のターゲットです。

「SDGsパートナーシップ賞」受賞

2018年12月、SDGs達成に向け功績があったとして、第2回ジャパンSDGsアワード「SDGsパートナーシップ賞」を受賞しました。

この賞は政府の「SDGs推進本部」が主催しており、印刷会社が同アワードを受賞したのは初めてです。地域企業が、従業員へSDGs教育を実施し、ボトムアップ型のSDGs経営計画を策定、活動したことが評価されました。



SDGs経営計画策定ワークショップ

SDGsのゴールでもある「だれひとり取り残さない社会」を実現するため、従業員全員で参加したワークショップを開催し、参加意識、問題意識の高い活動を、ボトムアップ型で経営計画を策定しています。



SDGs報告会

毎年行われている報告会は、2011年に行われた創業130周年記念「CSR130」から始まります。2018年から「SDGs報告会」と名を変えて、有識者を招いて講演、パネルディスカッションなど社員一丸となって1年間の活動報告をしています。



ゼロカーボンプリント

2016年、自社印刷事業において年間に使用される電気・水道・ガス・車両燃料によって排出されるCO₂を算定し、その全量にあたる180tをあらかじめ政府のJ-クレジットの活用によりオフセット(打ち消し)し、「ゼロカーボンプリント」をスタート。

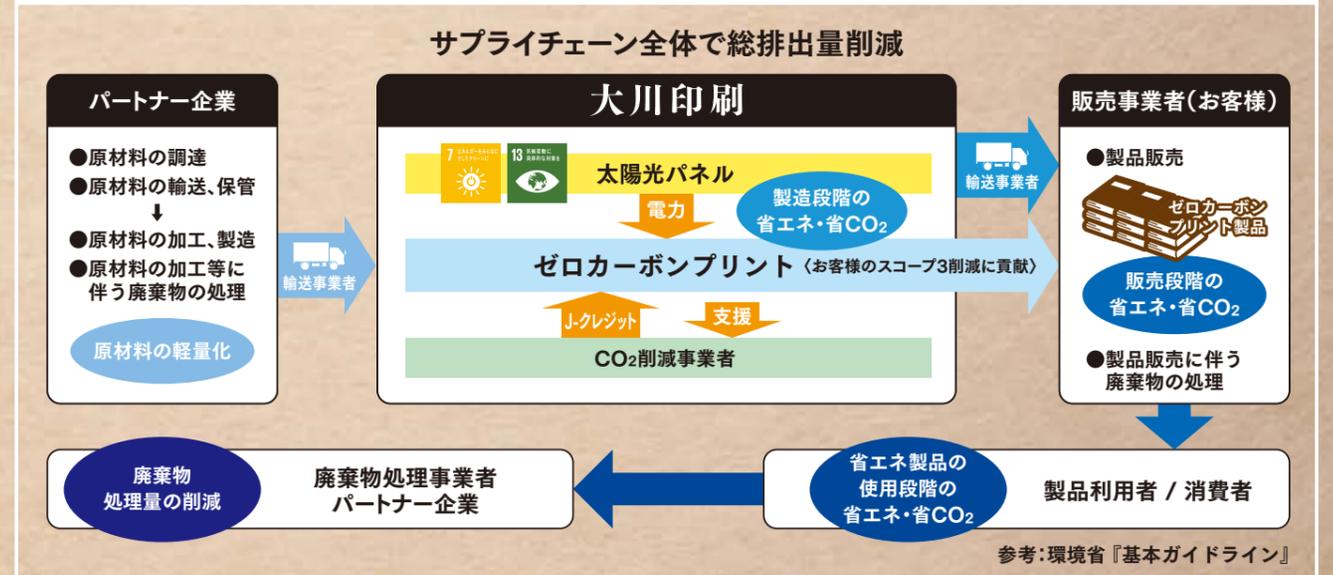
そして2019年自社太陽光発電20%+青森県横浜町の風力発電80%で「再生可能エネルギー100%印刷工場」を実現させました。

これらの取り組みによりバリ協定後お客様の温室効果ガス削減の取り組みの中で、スコープ3* (その他の間接排出量) 削減に寄与する取り組みとして注目されています。



*スコープ3: 製品やサービスのサプライチェーン (原料調達、製造～消費、廃棄までの一連の流れ) において排出される温室効果ガスは、スコープ1 (自社により直接排出されたもの=ガソリン、天然ガスなど)、スコープ2 (自社により間接的に排出されたもの=電力など)、スコープ3 (その他により排出されたもの=自社以外のサプライチェーン各過程で排出されたもの) の3つに分類されます。

近年、大手企業を中心に、スコープ3 (自社以外のサプライチェーンで排出されたもの) の管理と削減を行い、それを対外的に開示する動きが高まっています。



ノンVOCインキ

石油系溶剤を全く含まないノンVOCインキ (石油系溶剤0%) を積極的に使用し、人にも地球にも負荷の少ない印刷を行っています。また全ての印刷機の湿し水のノンアルコール化も行い、大川印刷では安全性への配慮を徹底し、上記の有機溶剤は一切使用していません。



FSC® 森林認証紙

FSC®森林認証を取得し、啓発活動を始めて2019年4月で15年が経過しました。FSC®森林認証紙とは、第三者認証機関が適切に管理された森林から生産された木材を原材料としてつくられたと認められた用紙です。違法伐採から森林の破壊を防ぎ、生態系の保護につながり、現地の雇用も促します。

FSC®森林認証紙を使用した製品は、2018年度用紙購入比率が61.6%になりました。



社会課題解決に向けた取り組み

お客様のイノベーションや困りごとが社会問題解決につながる。
それが私たちの事業のひとつです。

7 7.25%削減 12 持続可能な消費 15 持続可能な都市とコミュニティ **学びにおいでよSDGs** ＜課題解決プログラムの開発＞

従業員の子どもたちを対象とし、「SDGsって何?」「FSC®って何?」など少しでも興味を持って欲しいと強く感じ、説明やクイズ・工場見学を通して、見て感じて・楽しくわかりやすく学んでもらうプログラムです。

SDGsは持続可能な開発のための2030年までの期限付きのアジェンダですが、今現在、周囲の子どもたちに「SDGsって知ってる?」と質問しても、知っている子どもはあまりいないのが現状です。今すぐにもSDGsについて知ってほしい、少しでも興味を持ってほしいと強く感じ、今後は地域の小学校への出前授業の実施など、活動の場を広げていく予定です。



3 持続可能な健康と福祉 12 持続可能な消費 **多言語版おくすり手帳** ＜商品開発＞

おくすり手帳は服薬履歴、既往歴、アレルギーなどを記録することにより病気の治療や災害時にとても重要な役割を果たしています。

市民団体及び他企業とのパートナーシップで製作したこの多言語版おくすり手帳はやさしい日本語、英語、中国語、韓国語の4カ国語を表記し、在日外国人の医療サポートに貢献しています。

2019年にはやさしい日本語、英語、スペイン語、ベトナム語の4カ国語版が新たに加わり、より多くの外国人に活用してもらえるよう取り組んでいます。



主な受賞歴

- 2013年 3月 NPO法人環境文明21「経営者環境力大賞」大賞
- 2014年 5月 神奈川県印刷工業組合 神奈川県印刷「功労賞」
- 2015年12月 環境省 平成27年度 対策活動実践・普及部門「地球温暖化防止活動環境大臣表彰」
- 2016年 9月 日本印刷産業連合会 平成28年度「日本印刷産業連合会表彰」特別賞
- 2016年10月 日本印刷産業連合会「2016 GPマーク普及大賞」準大賞
- 2017年12月 環境省 第7回「カーボン・オフセット大賞奨励賞」受賞
- 2018年10月 第115回 かわさき起業家オーディション「ビジネス・アイデアシーズ市場」優秀賞・会場応援賞
- 2018年10月 第19回「グリーン購入大賞」大賞・環境大臣賞
- 2018年12月 第2回ジャパンSDGsアワード SDGsパートナーシップ賞(特別賞)
- 2019年 2月 低炭素杯2019「審査委員特別賞」

主な認定・認証

- 2001年 9月 ISO9002認証取得
- 2002年10月 ISO14001認証取得
- 2003年 4月 ISO9001(2000年版)認証取得
- 2004年 7月 FSC®(森林管理協議会)のCoC認証取得
CoC認定番号SGSHK-CoC-001773
- 2009年 4月 横浜地域貢献企業認定制度「最上位認定」
- 2012年 4月 グリーンプリンティング工場認定取得
- 2015年 6月 全日本印刷工業組合連合会 CSR認定ツースター取得
- 2016年 7月 神奈川県印刷工業組合「PISM」認定取得
- 2019年 5月 かながわSDGsパートナー登録
- 2019年 6月 経済産業省 2019 はばたく中小企業・小規模事業者300社/商店街30選に認定
- 2019年10月 全日本印刷工業組合連合会 CSR認定スリースター取得

私にとって「大川印刷」とは…



好奇心を尊重してくれる



営業部 企画・デザイン

小峰 千波

2019年入社

SDGsや業界関連はもちろん、興味のある企画・イベントへ笑顔で背中を押してください。
「吸収して帰ろう!」とますます思います。

チャレンジを大切にする



製造部 工務課

井上 由香子

2017年入社

次々と進化していく会社です。
入社時はCSR、CSVだったのが、今ではSDGsに発展しています。私もその流れについていこう日々成長をしなければとやる気が満ちあふれています。

長い歴史



製造部 印刷課

上田 広

2013年入社

変えてはならないことは一貫して守り続け、時代の変化や、世の中の変化で、変えていかなくてはならないことに対しては柔軟に変革してきたからこそ今日まで続いた「長い歴史」だと思います。

誰ひとり、取り残さない



品質保証部

草間 綾

2012年入社

パートも社員も、分け隔てなく、同じようにチャンスをもたらすことができます。
志があれば、いろいろな可能性が広がる会社です。



<https://www.ohkawa-inc.co.jp>



株式会社 大川印刷

〒245-0053 横浜市戸塚区上矢部町2053番地
TEL : 045-812-1131(代) FAX : 045-812-1135

横浜営業所

〒220-0011 横浜市西区高島2-14-12
ヨコハマジャスト2号館3F
TEL : 045-441-2011(代) FAX : 045-441-2014

代表取締役会長 大川幸枝
代表取締役社長 大川哲郎
創 業 1881年
合名会社設立 1910年11月9日
株式会社に改組 1988年7月25日
資 本 金 20,000,000円
従 業 員 38名(2019年12月現在)

事業内容

企画・デザイン・印刷・製本・梱包・発送 印刷物の品質検査

- ・環境印刷
印刷事業におけるCO₂の全量オフセット
違法伐採による材料を使用していないことを第三者認証する
FSC®森林認証紙および石油系溶剤0%インキの使用
- ・企画・デザイン
印刷物(グラフィック・パッケージデザイン)および
WEBデザイン
- ・社会的課題プロジェクトの立案・協働
- ・企業のESG(環境・社会・企業統治)に関するアドバイス・
企画立案
- ・イベント企画
CSR・SDGsに関する企画立案
- ・製本
各種製本加工
- ・梱包・納品
アッセンブリー作業、梱包・区分け・発送

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

大川印刷はSDGsを
推進しています。